



生まれも育ちも大宮 大宮をこよなく愛す男

い し か わ や す ひ と

石川康仁



大宮を愛する会・だより

2015年3月 発行

3月特別号

〒330-0852 大宮区大成町2-373-3

T&F 048-871-7869

携帯 090-4014-4791

✉ yasuhito78rpm@yahoo.co.jp

http://ishikawayasuhito.net

今年も

大宮の議員は何をやってきているのだ!?

浦和ばかりに偏った予算は放置できない

大宮市がさいたま市に合併されて10余年。果たして、ひとつでも良いことはあったのでしょうか。

私は、何にも無いし…むしろ「大宮市時代の方が良かった」と実感しています。旧大宮市民の皆様にもきくと、私と同じ考えを持たれている方が数多くいらっしゃると思います。そこで、「大宮を愛する会」を立ち上げました。願わくば…北区でひとり大宮市のことを憂い闘ってこられた吉田一郎先生とともに旧大宮市の復活をしたい、と思っています。

2015年度の旧4市別の都市開発予算と施設整備予算の内訳ですが、これを見て唾然。開いた口が塞がりません。浦和と大宮では施設の整備費用は単純に計算しても約6倍。都市開発予算にあっては約3倍の開きがあります。まさしくこれは「浦和優遇大宮冷遇」以外の何ものでもありません。

これは、今年度に限ったことだけではなく昨年度は25倍の差が開いていましたし、その前年も同様に浦和と大宮の差は浦和が巨額であり、大宮は激少額です。

ここ数年で浦和駅周辺の周辺は見違えるように発展しているのに、大宮駅周辺は殆ど変わっていません。さらに湘南新宿ラインを浦和駅に停車させたための立体高架事業(44.1億円)を加えると、2015年度までに大宮と浦和の予算差は、2300億円に広がっています。

14日に北陸新幹線が開通し、来年には北海道新幹線も開通します。埼玉県のターミナル駅として大宮駅の重要性は高まっているのにも拘わらず、さいたま市は、大宮駅東口開発に本気で取り込もうとせず駅前通は水川参道より先は狭いまま放置。大宮へ移転に積極的だったNHKも、計画を白紙撤回しました。

浦和に施設を大量建設 大宮の施設は統廃合へ

公共機関の整備予算も浦和が圧倒的です。合併協定書では、「新都心周辺に市役所を移す」と明記されていましたが、清水市長は約束を破り、大宮日赤と小児医療センターの合同病院を建設しています。浦和の市役所が恒久化し「さいたま市の中心は浦和」が既成事実となったことで、中央図書館や市民活動サポートセンター、国際交流センター、美術館、子ども総合センター、危機管理センターなど、あらゆる中核的な施設が浦和に集中されつつあります。

また、人口5000人足らずの浦和美園に総額50億円を投じて複合公共施設を建設する一方で、清水市長は、「公共マネジメント計画」を策定し、その他の公共施設は統廃合して、縮小しようとしています。大宮図書館は大宮区役所と統合されて市民会館の南側へ移転し規模が3割も縮小されようとしています。私たちの街大宮を護るためには、大宮と浦和、与野と岩槻の財布を分けて、大宮の税収は大宮で使い、大宮の街づくりや公共施設・道路整備は大宮で決める仕組みが必要です。

浦和優先を批判しない 大宮区選出5人の議員

「浦和優先」の原状がま

2015年度の都市開発予算

【旧浦和市】	
浦和駅西口南高砂市街地再開発	5億6415万円
浦和駅鉄道高架推進	1億3078万円
浦和駅中ノ島地下通路整備	850万円
西浦和駅周辺まちづくり推進	1100万円
武蔵浦和駅周辺まちづくり推進	4068万円
武蔵浦和駅第1街区市街地再開発	3億9910万円
武蔵浦和駅第3街区市街地再開発	32億4167万円
浦和東部岩槻南西部地域整備推進	31億2770万円
東浦和第二地区まちづくり推進	210万円
東浦和第二地区土地区画整理	9億9655万円
浦和東部第一特定土地区画整理	16億3638万円
大門下野田特定土地区画整理	6200万円
旧浦和市計	102億2061万円
【旧大宮市】	
大門町2丁目中地区市街地再開発	3億2600万円
大宮駅東口北側開発	2652万円
用地先行取得(大宮駅東口)	1億1483万円
大宮駅西口まちづくり推進	2億5440万円
大宮駅西口第4地区土地区画整理	17億3200万円
日進駅周辺まちづくり推進	2億3976万円
西大宮駅周辺まちづくり整備	5億6320万円
指扇土地区画整理推進	3億2384万円
深作西部土地区画整理	899万円
旧大宮市計	35億8954万円
【旧与野市】	
与野駅西口土地区画整理	5135万円
与野本町駅周辺まちづくり推進	1271万円
南与野駅西口土地区画整理	3億9399万円
旧与野市計	4億5805万円
【旧岩槻市】	
岩槻駅周辺まちづくり事業	989万円
岩槻駅西口土地区画整理	6億9300万円
江川土地区画整理	5億7899万円
南平野土地区画整理	2100万円
旧岩槻市計	13億0288万円

いずれも平成27年度予算書概要より↑→

過去3年間の大宮と浦和の予算格差

	都市開発		施設整備	
	浦和	大宮	浦和	大宮
2013年度	102億	37億	113億	26億
2014年度	109億	37億	220億	9億
2015年度	102億	36億	101億	17億

2015年度の施設整備予算

【旧浦和市】	
市立病院施設整備・更新	40億1034万円
新クリーンセンター整備	16億4745万円
仮水道庁舎建設	10億6806万円
消防指令センター整備	5億6063万円
浦和市役所耐震補強準備	5000万円
子ども総合センター建設	1億8036万円
高戸荘解体工事	3104万円
南浦和陸橋耐震補強工事	2億0540万円
アーバンデザインセンター-美園設置	1億3220万円
浦和美園複合公共施設整備	5億2579万円
浦和美園図書館開設	9016万円
スマートホームコミュニティ整備	1億3236万円
新設中学校用地先行取得	3億4022万円
浦和東部小学校建設準備	1469万円
緑消防署複合施設整備	8億9269万円
尾間木児童センター開設	825万円
尾間木公民館移転整備	2977万円
見沼通船堀公園整備	1億1146万円
仲町小学校増築準備	1984万円
旧浦和市計	100億5071万円
【旧大宮市】	
大宮区役所新庁舎整備準備	7億5252万円
北袋1丁目防災公園整備	2億8300万円
大宮駅第二駐輪場移設	2455万円
アーバンデザインセンター-大宮設置	750万円
ひまわり特別支援学校改築	290万円
高木第二最終処分場水処理施設	1595万円
秋葉の森総合公園整備	4439万円
市営峰岸住宅建て替え	4億9390万円
片柳消防署整備	3959万円
新サマーエネルギーセンター整備	3461万円
旧大宮市計	16億9891万円
【旧与野市】	
河童ぶち公園整備	5095万円
与野中央公園整備	4億0987万円
高沼用水路整備	3億1879万円
旧与野市計	7億7961万円
【旧岩槻市】	
岩槻駅舎改修事業	9億9615万円
岩槻人形会館整備	2425万円
市民会館いわつき耐震補強工事	5億4525万円
岩槻区役所解体工事	2億4600万円
市営黒谷住宅解体準備	189万円
岩槻消防署移転	1億1837万円
2小学校給食室建設	5500万円
旧岩槻市計	19億8691万円

かり通っているのは、大宮区選出の議員が浦和に偏った予算にこそ賛成している背景があります。政党内や会派に所属している議員は、政党内や会派の利益を優先するばかりで、地域や住民の利益を省みないのが実態です。そもそも、自分の住んでいる町の代表として議会に送り出されたのですから、

良識ある旧大宮市民は、このよつな事態をどう見るのでしょうか。議会で意見を関連に発言するのが市会議員の勤めである、と私は思います。浦和に偏ったこんな予算配分を何らの反対をすることなく通した大宮区選出の5人の議員は議員バッチをつける資格など無いと思いますが…。

石川康仁君を応援しています



前さいたま市議会議員

吉田一郎

石川康仁君は、いかなる政党にも属さず、自分の信念で行動できる人です。大宮を心から愛し、大宮に対する情熱は誰にも負けません。大宮復活のために必要な逸材だと期待しています。

やすひと 石川康仁 プロフィール

本籍地：大宮区大門町3丁目1番地（大宮市役所）
 昭和53年12月23日（天皇誕生日）大宮市「源田産婦人科」にて出生。普門院幼稚園、大成小、大成中、埼玉栄高、明治大学大学院法学研究科修了。秋田朝日放送（テレビ朝日系列）アナウンサーを経て、フリーアナウンサー（司会者）。NPO 法人名曲慰問団理事長、大宮を愛する会会長。
 旧大宮市の復活をしたい。そう考えています。そこで、力不足なのは十二分に承知の上、無一文からの出発ですが、浦和優先の政治を変える決意を固めました。ひとりでも多くの旧大宮市民の皆さまの声無き声を清水市政にぶちまけて大暴れしたい、と思っています。

私取り組みたい主な政策

- ①大宮市の独立
さいたま市から分離し元に戻すこと
- ②政務活動費(年間408万円)の廃止
私は1円も受取りません
- ③大宮駅東口の再開発、中仙道、産業道路等の道路拡張整備、17号バイパスの三橋エリアの渋滞緩和（立体交差にする）



このままでは
大宮が危ない
不正の温床 政務活動費の廃止を

大宮の未来を石川康仁と考える集い

日時：3月29日(日) 13時～16時
 会場：市民会館おのみや 第2集会室

参加無料

私は、バツイチです。今4組に1組が離婚する今日。夫婦も価値観が合わなければ離婚という選択肢も当然であり、バツイチも珍しいものではなくりました。私事で恐縮ですが、さいたま市が誕生したことを受けて、ソニックシティで「NHKのど自慢」が開かれた20組の出場者の中で元の妻と出会いました。当時は、「のど自慢合格カップル」なんてもてはやされましたが、彼女は浦和の出身。私は生まれも育ちも大宮。盆踊りの時期になると「浦和おどり」か「大宮おどり」、「大宮音頭」かです。まらない夫婦喧嘩をしました。結局、価値観が合わずに離婚しました。私たちが夫婦が離婚したよ

夫婦が離婚するよう 価値観が合わなければ 大宮市を独立させよう

うに、さいたま市になって10余年…。良いことはひとつありません。ならばさいたま市から大宮市を分離独立させましょう。合併した市町村がその後分裂した例は戦後だけで70箇所以上にのぼります。特に代表的な例としては神奈川県川島の逗子が横須賀市に合併された後、住民投票を経て分離独立しています。大宮市は全国でも珍しく、国からの補助金に頼らず、優良な行政運営をしていたことに加えて住民自治においては敬老の日にお祝い金が2万円支給されてきました。ところが、さいたま市になってから減額された上、キリのよい年だけの支給になって

合併で7割～17倍もアップした 毎月の政務活動費（政務調査費）

合併前の大宮市・浦和市	20万円
合併前の与野市・岩槻市	2万円
04年度～	34万円
09年度～	34万円（無所属20万円）
11年度～	30万円（無所属18万円）
13年度～	34万円（無所属20万円）

でもある政務活動費は1円も受取らない考えです。そこで、私は不正の温床

しまいました。一方で、合併で住民の負担は増加、福祉は切り捨てておきながら世間の平均所得が500万円あればよいというご時勢に、何と市議員の報酬は大宮市時代が年収1058万円であったのに対して、さいたま市議員では1313万円の他に、政務活動費が年額408万円も支給されています。合わせると年収1721万円。いわば、大宮市時代の4割増し。

過去4年間の議会としての海外視察とその費用

- 2011年11月15～19日 中国・鄭州 費用202万3700円
【自民】中島、野口、関根、帆足 【公明】小森谷 【民主】阪本 【改革】村松
- 2011年12月24～28日 ラオス・ビエンチャン 費用22万0690万円
【自民】中山
- 2012年4月24～26日 韓国・水原 費用97万7340円
【自民】中山、加藤、関根、新藤 【公明】井上 【民主】池田 【改革】細沼
- 2013年10月28～11月4日 米・ピッツバーグ 費用556万0590万円
【自民】萩原、青羽、桶本、島崎 【公明】井上 【改革】野呂
- 2014年8月3～8日 米・リッチモンド（費用未公開）
【自民】鶴崎、江原、渋谷 【民主】小川 【改革】細沼
- 2014年10月26～11月1日 メキシコ・トルーカ（費用未公開）
【自民】武笠、高子 【民主】小柳

8日間の視察で1人92万円 呆れた海外視察の現状

目的は「議員同士の交流」
市民に隠す参加者リスト

海外視察には2種類あります。議員が政務活動費（政務調査費）を使って勝手に行く視察と、議会としての公費の視察です。議会での視察先は主にさいたま市の姉妹友好都市ですが、費用は常識外れで、ピッツバーグ市への視察では、議員1人あたり92万6765円も費やしました。姉妹友好都市との相互交流が必要なら、視察参加者は議長や語学など現地の事情に精通している議員に限定すべきです。

しかし現状は、議長応接室に各政党・会派の代表が集まり、参加者を談合のようにつまみ潰しています。清水市長も昨年8月29日の定例記者会見で、「議員同士の交流の一環」とのこととでやっていると

います。姉妹友好都市との交流という本来の目的から外れているのが現状です。議会で承認する際も、視察の行き先や日程、参加者が記された資料は傍聴者には配られず、市民に伏せたまま審議されていました。各区役所の情報公開コーナーには「議場配布資料」のファイルがあり、議員に配られた資料が閲覧できるはずですが、議会局は視察の資料だけを行政透明推進課に渡さず、市民に隠しています。

政務調査費を使った海外視察

会派	参加者	視察先	目的	使用金額
07年度 自民	福島	仏、伊	浦和駅の拠点作り、見沼田圃活用	110,710
民主	三神、池田	独、仏	男女共同参画と少子化対策	732,000
08年度 自民	(未提出)	米	物流拠点の企業活動と五輪誘致	362,780
民主	三神	独	(記載なし)	85,500
民主	熊谷、神崎、細川、丹羽	米	子ども政策	1,474,140
09年度 民主	添野、土井	英	明大青山ゼミ中心の視察	343,635
11年度	(※欄外参照)	ラオス	中山議長の視察(上の表)に同行	約2,000,000

※三神、添野、高柳、渋谷、福島、萩原、野口、霜田、輿水